

「こんな機械がほしい」に 応える技術者集団

- 納期相談
- 企画力自信有
- コスト相談
- オンリーワン技術
- メイドインジャパン
- 試作可小ロット



組立工場では、自動車電装部品メーカー・電子部品メーカー向け自動化機械を製造

業務内容

設計開発から一貫した対応

昭和50年に省力化機械の設計製作を専業として創業。今では主に自動車電装部品、電子部品、家電メーカー向けに自動化生産ラインを設計開発から部品加工、組立、電気制御設計、据付、アフターサービスまで一貫して行っている。

例えばパーツフィーダー（部品自動供給機）は、カメラやロボットと組み合わせることで、独自に低騒音、汎用化、段取り替えの短縮化、メンテナンスの簡便化を可能にした。長年にわたる経験、技術の蓄積が、ユーザーの細かな要望に応えることのできる体制を実現している。

強み

細かな精度まで迅速対応

今日、ユーザーにおいては、「省スペース性・汎用性・作業性」がますます追求され、加えていち早く量産できる設備を求めている。同社では、実際にあらゆる機械部品を社内加工できる設備を持っており、その後の組立工程と連携させて、細かな精度までユーザーニーズに合わせた対応を可能にしている。

それだけではなく、スケジュール管理を徹底しており、ユーザーには「納期厳守」を約束するなど、多種多様な業種のユーザーからの要求に迅速に対応できることを強みにしている。

人材開発

技術者の採用・養成に注力

同社では増え続けるユーザーからの要望に対して、設備投資で対応を進めると同時に、人材面では中途採用を行い

対応してきた。これからはいつそう人に焦点を合わせて、特に高度な技術者の採用・養成に力を入れることにしている。

すでに今年からは高卒の新規採用も開始した。第二新卒も視野に入れた活動を行っている。年収も含めて大企業ではできない待遇を実現し、自由と規律を調和させた独自の家族的な雰囲気の中で人材を育てていく方針だ。

今後の展望

無人化に向けユーザーとともに取り組む

同社では今後も社内における設備投資を進め、いっそう効率の良い生産体制を築いていくことにしている。主要ユーザーである自動車業界においては今後ますます進化し続ける中で、特にEV（電気自動車）が主流になれば電装部品も増え、同社にとつてのチャンスも広がることになる。

こうした動きに対して、製造現場の無人化のためにユーザーと一緒にシステムの構築およびプログラミングに取り組んでいく。また同時に、独自性を持つ汎用性のある製品開発にも取り組んでいく方針だ。



部品加工の内製化で細やかな精度確保を可能に



設計開発から対応可能

当社の歴史



昭和50年12月に創業しました。当時はいろいろな省力化機械を手がけましたが、昭和59年12月の設立時までは家電メーカーを主とする自動組立機に的を絞って、かつ、資金がなくても工夫のできる設計に力を入れてきました。今では主力は自動車部品メーカーとの取引が変わっています。

代表取締役社長 井上 康彦さん

<http://www.inouekikai.co.jp/>

ISO 14001

主な事業内容

産業機械器具製造販売

主な取引先(納入先)

自動車電装部品メーカー、電子部品メーカー

- 住 所 〒570-0002 守口市 佐太中町1-9-20
- T E L 06-6904-0625
- F A X 06-6904-4611
- 創 業 昭和50年12月
- 設 立 昭和59年12月
- 資本金 3,000万円
- 従業員 25名